

環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名 敦賀信用金庫
代表者 理事長 坊 榮二
所在地 敦賀市本町1丁目11-7
協定期間 令和3年2月23日～令和4年2月22日
(初回締結日 平成19年2月23日)

1 取組み内容と成果

- (1) 令和3年4月～令和3年12月のコピー用紙の購入枚数は、前年同期間と比較して70,600枚削減しました。
- (2) 預金通帳の印刷や配送の際に排出される温室効果ガスの削減活動に投資することにより、温室効果ガス排出量が実質ゼロとなる「カーボンオフセット通帳」を作成・配布し、令和3年1月から令和3年12月の期間中に1,021.93kgをオフセットしました。
- (3) 燃やせるごみの減量、資源ごみの分別回収を進めるため、家庭や事業者の活動に応じて金利を上乗せする定期預金を販売しました。
 - ・第18回リサイクル定期預金発売(令和3年6月1日～11月30日)
 - ・第20回エコ定期預金発売(令和3年12月1日～令和4年5月31日)※第19回エコ定期預金の金利上乗せ基準となる「可燃ごみの量」は、前年比293.69トン減少となり、店頭表示金利の5倍の金利を適用
- (4) 中池見湿地と三方五湖の自然環境保全活動に役立てることを目的として、第17回リサイクル定期預金の発売期間における預金残高増加額の0.02%に相当する金額12万円を、主要営業エリアの3市町(敦賀市・美浜町・若狭町)に寄付しました。
- (5) 事業活動に伴う温室効果ガス排出量の大幅削減をめざして、認定経営革新等支援機関として、お取引先の「先端設備等導入計画」を積極的にサポートしました。
- (6) 各営業店単位で、週1回程度店舗周辺の清掃活動を実施し、店舗周辺の美化や環境向上に取り組み、心安らぐふるさとづくりに貢献しました。
- (7) 令和3年3月27日(土)に、平成25年から始めた「中池見湿地」清掃ボランティア活動を実施し、役職員87名が参加しました。
- (8) 海洋プラスチック問題に取り組むため、通帳ケースおよび証書ケースを、ビニール製から紙製に変更しました。また、令和3年6月6日(日)「海ごみゼロプロジェクト2021 in 敦賀」に役職員36名が参加し、敦賀市赤崎海岸の清掃を行いました。

2 活動の取組み事例



第18回リサイクル定期預金のパンフレット



第20回 eco 定期預金のパンフレット



中池見湿地清掃 (令和3年3月27日)





赤崎海岸清掃（令和3年6月6日）